

風水害は事前の備えが重要です

◆問い合わせ＝☎防災危機管理課(内線2210)

8月から9月は、例年台風の発生が多い時期ですが、10月に入ってもまだ油断はできません。台風や豪雨による風水害に備え、情報を確認しましょう。

自宅などの風水害リスクを確認

ハザードマップで、自宅や勤務先周辺の浸水想定区域や浸水深を事前に確認しておきましょう。

ハザードマップで危険な地域になっていなくても「うちは大丈夫」「まだ大丈夫」と甘くみないで、早めに避難行動をとりましょう。



市ホームページ

避難先を確認

ハザードマップでリスクが想定される場合は、避難する場所や経路を確認しておきましょう。

また、避難先として「避難所」への避難以外にも、安全な場所に住んでいる親戚や知人宅など、様々な避難先に分散して避難することも検討しておきましょう。



避難のタイミングを確認

市が発令する避難情報を目安に、避難行動を開始しましょう。

高齢者や子どもなど、避難に時間がかかる人がいる家庭は「警戒レベル3 高齢者等避難」が発令されたタイミングで避難しましょう。

警戒レベル	避難情報等	状況	とるべき行動
4	避難指示 (市が発令)	災害発生の恐れが高い	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難 (市が発令)	災害発生の恐れがある	危険な場所から高齢者、障がい者や乳幼児などと、その支援者は避難
2	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表)	気象状況悪化	避難行動の確認

マイ・タイムラインを作成

「マイ・タイムライン」とは住民一人ひとりの防災行動計画であり、台風などの接近や河川の水位上昇が想定される時に、自分自身がとる避難行動のためのものです。

洪水ハザードマップを用いて、自らの洪水リスクを知り、どの様な準備が必要で、どの様な避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することが良いのかを考え災害に備えるものです。

「マイ・タイムライン」を作成し、家族みんなで確認しましょう。



市ホームページ

わが家の防災ガイドブックを確認

ハザードマップや避難所、マイ・タイムラインなど防災情報は、市が発行した「わが家の防災ガイドブック」に記載されていますので、事前に内容を確認しましょう。



市ホームページ

防災情報の取得方法

市公式ホームページ



市ホームページ

防災行政無線



市ホームページ

防災ラジオ

室内で情報収集ができ、聞き逃しても、もう一度聞き直すことができます。



緊急速報メール

市内にいる方は、携帯電話へプッシュ型で情報を受け取ることができます。

登録制メール

登録したメールアドレスへ情報を配信します。



市ホームページ

市公式SNS

- ・ Facebook
- ・ X (旧 Twitter)
- ・ LINE



市ホームページ

Yahoo!防災速報アプリ

登録しておくと、防災情報がプッシュ型で受け取ることができます。



市ホームページ

テレフォンサービス

防災行政無線を聞き逃した場合など、内容を確認することができます。

☎ 0297-22-8778

気象庁Webサイト

台風情報をはじめ気象に関する情報を確認することができます。地震情報なども確認できます。



気象庁ホームページ「キキクル」

災害用伝言サービスをご存じですか

事前登録は不要。
体験利用も
できます。

～災害時に家族や友人の安否や避難場所を簡単に連絡できます～

災害発生時には、停電や通信インフラの損壊、通信の混雑などにより電話などがつながりにくくなります。このような状況の中で、家族や知人との間での安否確認や避難場所の連絡などをスムーズに行うため、固定電話・携帯電話・インターネットから災害用伝言サービスを活用することが有効です。

◆電話を使って安否確認

災害用伝言ダイヤル

☎ 171をダイヤルし、ガイダンスに従って操作できます。

固定電話や携帯電話、公衆電話から登録・確認ができます。



◆モバイルサイト、専用

アプリで安否確認

災害用伝言版

携帯電話から文字で安否を登録・確認できます。災害時は携帯各社の公式サイトトップ画面に災害用伝言版の案内が表示されます。



◆インターネットで安否確認

災害用伝言版 (web171)

携帯電話、パソコンから文字で安否を登録・確認ができます。
<https://www.web171.jp/>



災害用伝言版
ホームページ
(外部リンク)

災害用伝言サービスの利用方法や注意点、体験利用など詳しくは、こちらをご覧ください。

総務省 災害用伝言サービス 検索



総務省
ホームページ